

建設キャリアアップシステムで使用可能なカードリーダーを情報公開しています。

1 カードリーダーの情報は専用HPをご覧ください。

- 建設キャリアアップシステムで使用可能なカードリーダーについて、随時、当財団HP内の標準API連携認定審査受付サイトで情報公開しています。
- 現在、4つの機種について、対応OS、メーカー、対応時期の予定等を公開しています。今後とも、順次、新たな機種の追加とともに、詳細情報を紹介していく予定です。 <https://www.auth.ccus.jp/CR/>

<対応カードリーダー情報>（順次追加予定）

- (1) Dragon_CC（対応OS：Windows）
 (株)サーランド・アイエヌイー製
 オープン価格（約11,000円（税別））
 外形寸法：タテ95mm×ヨコ62mm×厚み13mm
 ※2018年12月対応予定
- (2) BNR01NF（対応OS：iOS/Windows）
 トップラン・フォームズ(株)製
 オープン価格（約30,000円（税別））
 外形寸法：タテ96mm×ヨコ64mm×厚み14mm
 ※2019年1月対応予定
- (3) UNR01UF（対応OS：Windows）
 トップラン・フォームズ(株)製
 ※2019年春以降（時期未定）
- (4) Dragon_BLE（対応OS：iOS/Windows）
 (株)サーランド・アイエヌイー製
 ※2019年春以降（時期未定）



2 カードリーダーの使い方等について

- カードリーダーは、元請事業者の皆様に、現場開設の際、ご用意いただきます（現場での本運用は、2019年度からです。）。
- 現在本財団において開発中の就業履歴登録アプリ「建レコ」をインストールしたパソコン、iPad／iPhoneにカードリーダーを接続していただき、技能者が建設キャリアアップカードをかざして、就業履歴を蓄積していきます。
- カードリーダーには、現場の規模や期間、新規・リフォームなど現場の状況に応じて、現場据置型、携帯・簡易型など適切に対応できるものがありますし、必要な場合には新たな開発も行われます。例えば、小規模リフォームの現場で、現場監督の方が複数の箇所を巡回する場合、一つのカードリーダーを持参して個々の現場情報を切り替えることにより、複数の現場で共有することも可能です。

パソコンに
有線で接続
のもの ⇒



iPhoneに
無線で接続
のもの ⇒

